

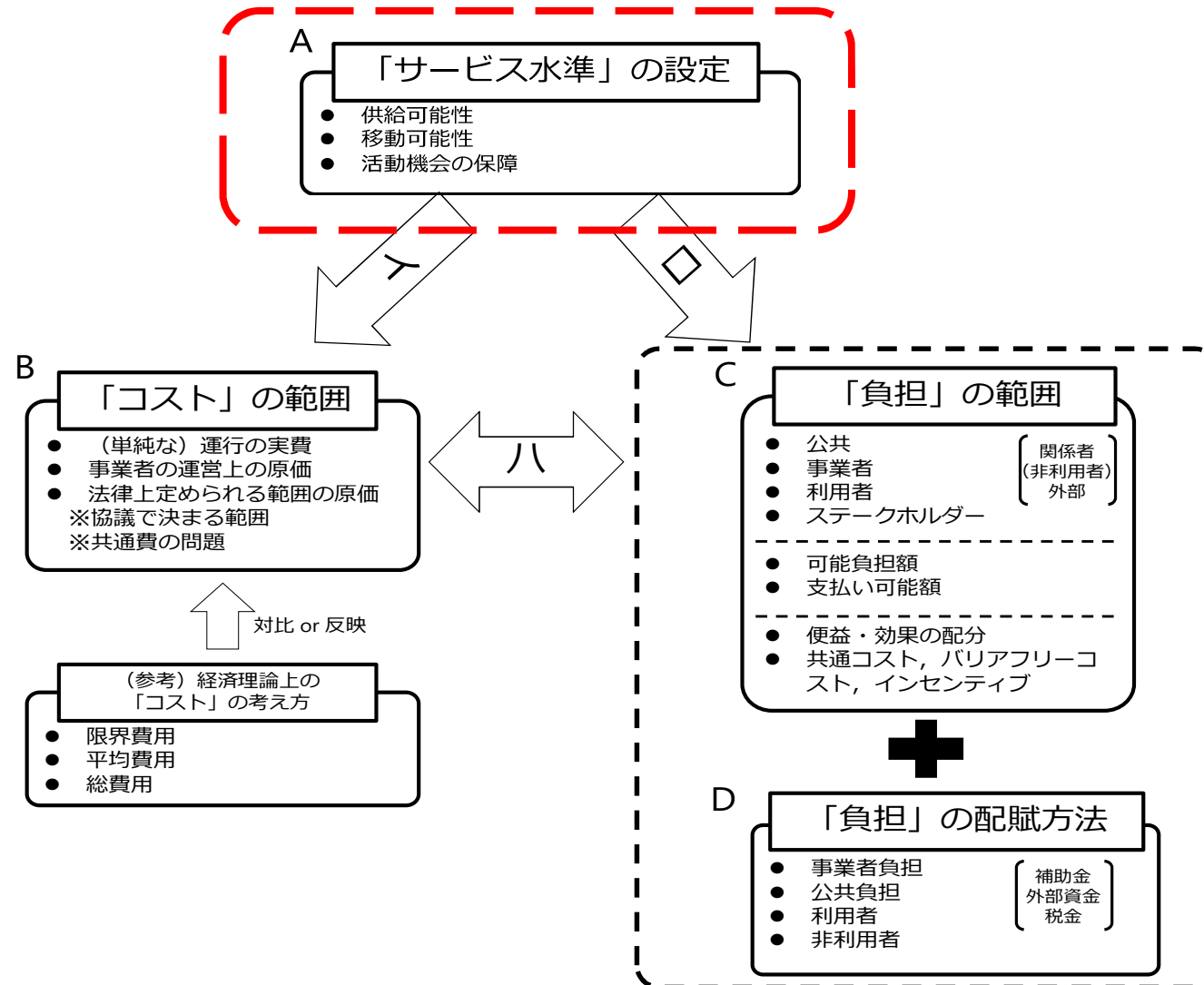


公共交通プライシングにおける  
サービス水準設定の考え方

---

神戸大学名誉教授  
喜多秀行

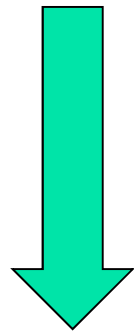
# 本研究小委員会が考える サービス水準と費用と負担の関係



# 想定している世界

## 公共交通がビジネスとして成り立たない地域

(利潤追求を目的とする)民間事業者に委ねるだけでは社会的に必要なサービスが供給されえない。



### 「社会資本」の定義

“私的動機にのみ委ねた場合, 過小供給となってしまう財またはサービス”

\* 私的動機: 利潤追求

公共交通は“社会資本(インフラ)”と捉えるべき



インフラとして整備 (=公共調達) するための計画づくり  
→ 社会資本整備計画としての地域公共交通計画



# 「受益と負担の組合せを地域社会が選ぶ」

---

## 品質と価格を勘案したサービスの購入

- 私物(ex. スマホ, PC)を買う時は, 機能と価格を勘案して買う.

# 「受益と負担の組合せを地域社会が選ぶ」

(例)料理店で食事するとき

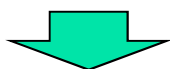


「メニュー」

料理(受益) の組合せ  
値段(負担)



その時の食欲や嗜好等と  
懐具合を勘案して注文.



(宴会の場合)

幹事が各人の食欲, 嗜好,  
会の目的等と懐具合を  
勘案して意見集約し, 注文.

→ (教員と学生の負担額)

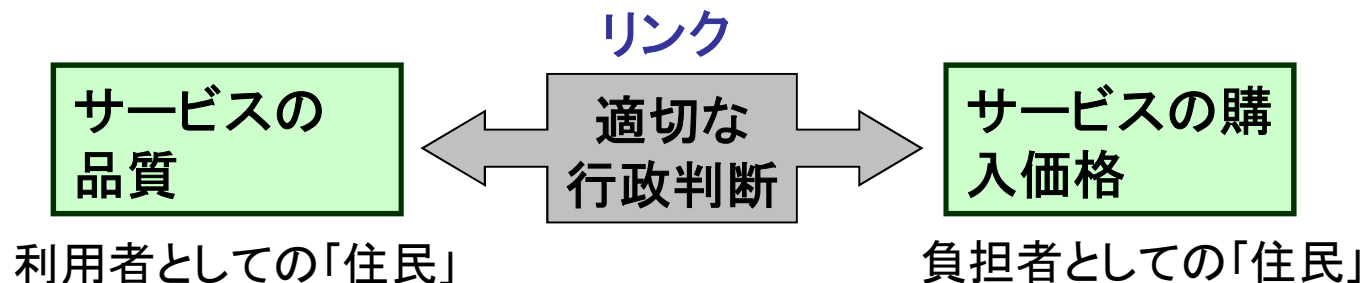


# 「受益と負担の組合せを地域社会が選ぶ」

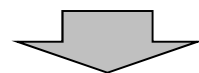
## 品質と価格を勘案したサービスの購入

- 私物(ex. スマホ, PC)を買う時は, 品質と価格を勘案して買う.

- 社会資本も本来は、



- 現実には必ずしもリンクしておらず, 地域による主体的選択とはいえなかった.



(誰が何をすべきか)

# 住民が果たすべき役割

## －利用者として－

### 「サービス水準」と「活動機会」の対応づけ

- 住民が日頃獲得している「**活動機会\***」とそれを確保するために必要な公共交通のサービス水準との対応づけ.
- “どの地区にも最低一日〇便のバスを走らせる”という基準は、それ自体意味を持たない.



\* **それによってできること** ← これが本質(交通は派生需要)  
買い物ができる, 医者にかかる, 孫に会う, etc.

生物的生存＋社会的疎外の回避



# 住民が果たすべき役割 — 提供者として —

## サービス購入のための負担

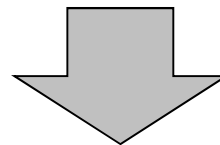
- ○○ができるようになるためにいくら払うか？
- (活動機会を獲得する負担してよいと思う運賃・税はいくらか？)  
「活動機会の保障水準」と「そのための負担額」の対応づけ
- 費用負担(利用者/地域/国)のあり方の検討  
運賃・補助金＋沿線地域の負担の要否・是非



# 住民が果たすべき役割

「活動機会の保障水準」と「そのための負担」の「組合せ」を住民が選択するという考え方（=地域公共交通計画）

- ① 「活動機会の保障水準」と「支払ってよいと考える負担額」の組み合わせ
- ② 「サービス水準」と「提供コスト」の組み合わせ
- ③ ①の「支払意思額」と②の「提供コスト」を比較し最も”お得感”のある「サービス水準」を選択



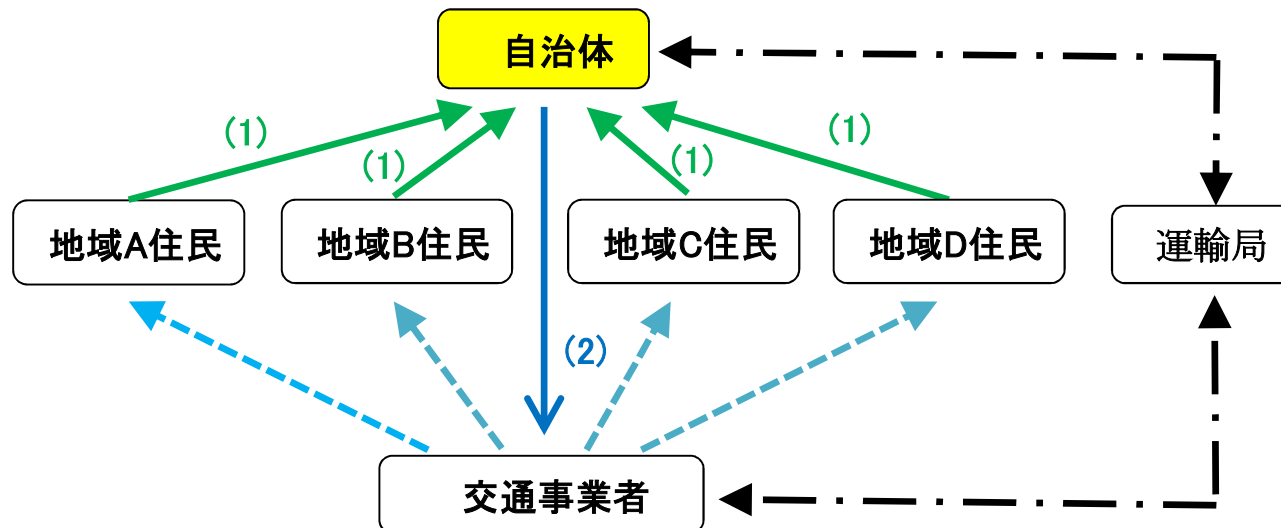
住民だけでは手に余る

住民の代理人である自治体に委託

# 自治体が果たすべき役割

- 住民から「サービスと負担の組み合わせ(に関する選択結果)」を受託し、対価としての税を受け取ってそれを調達することを住民に約束.
- 住民が提示した「負担」を超えない価格で、住民が求める「サービス」を提供する能力を持った交通事業者を選定し、委託契約を結ぶ.

➡ 上記を整理したものが「**地域公共交通計画**」



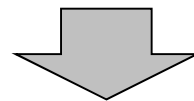


# 交通事業者が果たすべき役割

より魅力的なメニューづくり - サービスと価格の組合せ -

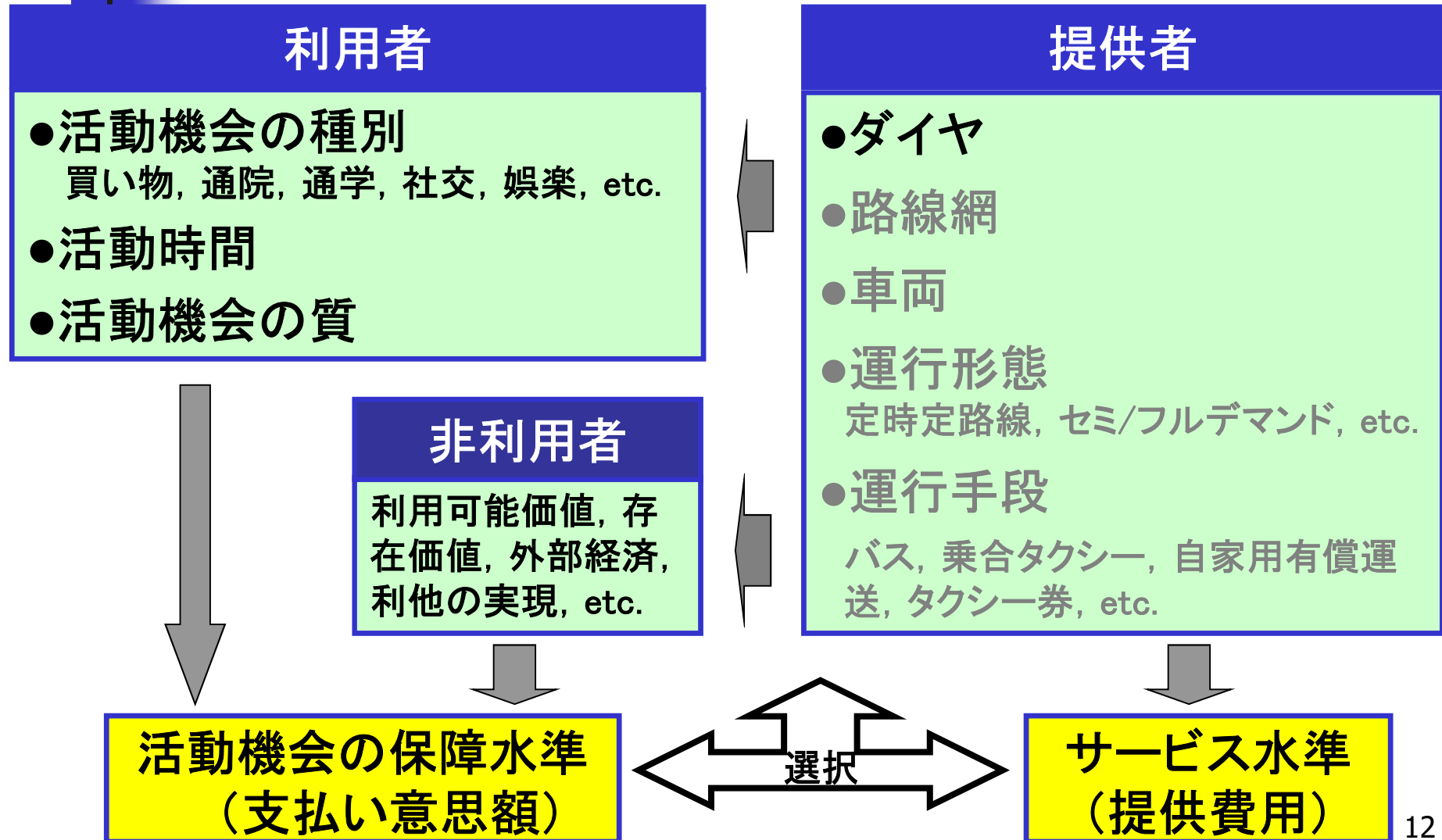
- ① 「サービス水準」と「提供コスト」との対応づけ
- ② 提供形態、運行形態、路線網、ダイヤ等の見直し
- ③ 地域資源の活用

他の輸送サービスの集約化等も視野に入れて



IT技術の進展を踏まえた展開も

# 以上を検討フレームにまとめると



# 「公共交通計画論」としてまとめたものが

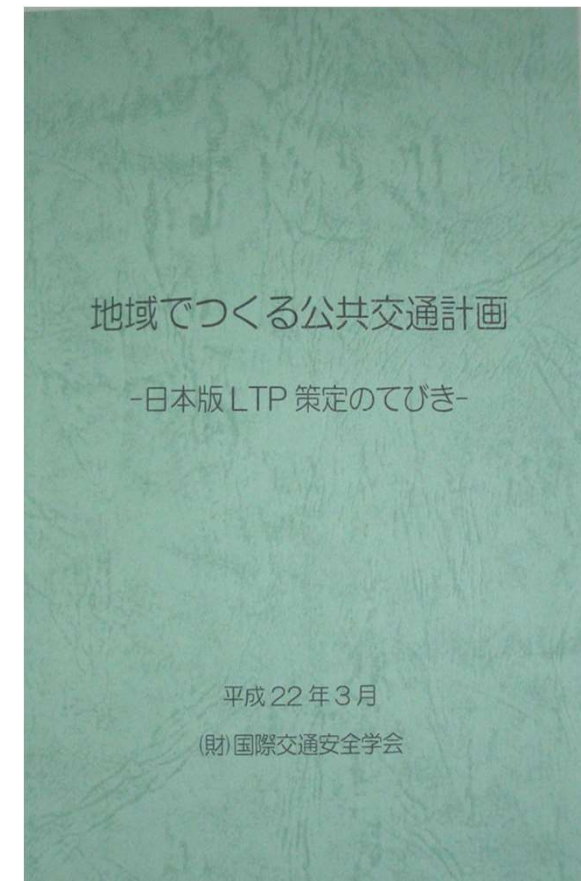
## 国際交通安全学会：地域でつくる公共交通計画，2010

- 日本版LTP策定のとびき
- 目的：**住民の活動機会の拡大を図る**  
↓（どこまでの拡大を図るのか）
- **“受益”と“負担”の“組合せ”を地域社会が選ぶ。**

地域でつくる公共交通計画

検索

[https://www.iatss.or.jp/common/pdf/research/h073\\_t.pdf](https://www.iatss.or.jp/common/pdf/research/h073_t.pdf)



# 本研究小委員会が考える サービス水準と費用と負担の関係

